



令和3年の始まり 3学期始業式

新年明けましておめでとうございます。今年は丑年です。牛という動物は、昔から人々のために物資を運んだり、田畑を耕したりするなど、勤勉に働く姿が「粘り強さ」や「誠実さ」を象徴しているとも言われます。282名の東中学生徒にとっても、そういう日々の努力で今年が着実な成長の年になってほしいと思います。

コロナ禍のため、始業式は放送で行いました。校長の話では、仕上げの大切な3学期を、各学年の立場で「自主自律」を心がけてほしいと話しました。学習・生活・運動などそれぞれの場面において、自分自身の成長のために「自ら考え、判断して、努力したり、行動したり」できる1年生、2年生、3年生であってほしい。高鍋東中はそれができる校風があり、それができる生徒たちの集まりです。東中という集団の中で、一人一人が強い自覚と意志をもってより良く努力・成長してほしいと職員一同心から願っています。



3学期の抱負

4名の代表生徒が抱負を述べてくれました。

瀧井 鳳介 くん（1年生代表）

いよいよ今日から3学期が始まります。3学期は1年間のしめくくりの学期です。新しい学年に向けて準備を始める大切な学期だと思えます。僕はそんな3学期のスタートにあたり、二つの目標を立てました。

一つ目は学習面についてです。入学してからこれまでに振り返ってみると、部活動と学習の両立にとっても苦勞をしてきたように感じます。毎日課題を終わらせることに精一杯で、なかなか自分の力を伸ばしていけるような勉強ができていませんでした。そこで3学期は、まずは1時間1時間の授業を大切に、これまで以上に集中して授業を受けることを目標にしたいです。そして家庭では、学習の時間をしっかりと確保し、目標を立てて勉強をすることで、実力を伸ばしていきたいと考えています。

二つ目は後期のリーダーとしての行動目標です。僕は1年1組の学級委員長をしています。前期の学級委員長を務めていた中武駿くんは、常に率先して行動し、あいさつや返事なども、みんなの手本となるような素晴らしい取組をしてきていました。僕はリーダーとして、まだそんな積極的な行動ができていないと思います。これから自分自身を成長させていくためにも、何事にも率先して取り組み、学級のみんなを引っ張っていけるような存在になりたいと思います。

青木 花月 さん（2年生代表）

いよいよ各学年の集大成がやってきます。2年生は高鍋東中の顔となれるようこの3学期を特に大事にしていきたいと思えます。

そこで私たちは、「挑戦」と「努力」という目標を立てました。新しいことに自分から挑戦し、目標に向かって努力するということです。自分から行動できる何かにチャレンジするということは、簡単そうですが、今の2年生はできている人が少ないように感じます。一人一人がいろいろな分野でチャレンジをし、1年生の手本となれるよう頑張りたいと思います。

また、努力という目標の中には、返事、あいさつ、意思表示、授業中の発表もあります。特に発表は1組ではもっとがんばりたいことです。返事は自分が分かったと思ったとき、自分のタイミングで、あいさつは大きな声、態度を意識した気持ちのいいあいさつ、意思表示は自分がその時、その場で思ったこと、感じたこと発言するという意味があります。こ

松本 優 さん（3年代表）

今日から3学期が始まります。3年生はいよいよ入試本番です。冬休みは充実させることができましたか。私は去年の自分や学年全体を振り返り、入試に向けてもう一度気持ちを改めることができた冬休みになりました。

去年を振り返ると、改善しなければならなかったことがありました。それは学年全体の雰囲気です。入試が近づくとつれて、休み時間や昼休みに勉強する人が少しずつ増えてきましたが、まだ走り回ったり、大声を出したりする人もいます。今後は入試に向けて切りかえなければなりません。そのために、一人一人が志気を高め、集中して勉強に取り組める雰囲気を学年全体でつくっていきましょう。

また、日頃の体調管理も同時に行わなければなりません。かぜや病気にかかると、入試を良いコンディションで受けられなくなり、今まで頑張ってきた成果が発揮できません。そのようなことがないように日々の手洗いやうがい、換気を今まで以上に徹底して、万全の体調で入試に臨めるようにしましょう。

3学期はこの二つに注意して全員が志望校合格を実現させましょう。

湯浅 康平 くん（生徒会代表）

全校生徒のみなさん、おはようございます。コロナの影響もあり、普段とは違った冬休みになったと思えますが、みなさんはどのように過ごしましたか。新しい目標はできたでしょうか。いよいよ、2021年の学校生活が始まります。

2学期は、体育大会や合唱発表会を通して、少しずつですが成長できた学期でした。失敗もたくさんあった、どうすればいいのか悩むこともあったが、そのたびに友人や先生方からのアドバイスのおかげで、前に進むことができました。

そして新年。さらに成長するために、僕は「臥薪嘗胆」というテーマを掲げました。臥薪嘗胆とは、目的のために苦勞し、努力するという意味です。勉強はもちろん、部活、生徒会活動など、どんなことにも努力を重ね、良い結果が得られるようにしたいと思います。

生徒会組織も、発足して2ヶ月が経ちました。まだ